

2018年9月14日

各位

e ワラント証券株式会社

国内株式を対象とする e ワラントの売買スプレッド縮小のお知らせ 2018年9月18日(火)から

e ワラント証券株式会社(以下、「当社」)(所在地:東京都千代田区、代表取締役:八木 隆二)は、2018年9月18日(火)より、国内株式を対象とするe ワラントの売買スプレッド(販売価格と買取価格の価格差)を下記の通り縮小いたしますので、お知らせいたします。

記

変更日時 2018年9月18日(火)の午前9時の取引開始より

対象銘柄 国内株式を対象原資産とするコール型e ワラント及びプット型e ワラント
※ 株価指数及びバスケットを対象原資産とするコール型及びプット型e ワラントは除きます。

※ 売買スプレッドは対象原資産の取引状況の急変、流動性、価格、売買気配値の差、取引の状況、その他のコストの変化等によって変動し、広がる場合があります。詳しくは最新の外国証券情報をご参照ください。

国内株式を対象原資産とするe ワラントの取引は多種ある対象原資産の中でもトップシェアとなる約4割(2017年実績、約定件数ベース)に及びます。当社は、投資家のお客様のニーズにお応えし、より利便性の高いサービスと金融商品を提供するために努めて参ります。

【本件に関するお問い合わせ】

e ワラント証券株式会社 マーケティング部

TEL: 03-5781-8303 E-MAIL: info@ewarrant.com

ホームページ: <https://www.ewarrant.co.jp/>

【当社及び e ワラントについて】

当社は、日本でのカバードワラント*1 市場をリードしてきたゴールドマン・サックス証券株式会社から e ワラント事業を譲り受け、継承・発展させることを目的として設立されました。

登録商標である「e ワラント」の認知度は高く、18 年以上の実績があります。日本における代表的な小口の投資家向け店頭カバードワラント*2 として、株式会社 SBI 証券、EVOLUTION JAPAN 証券株式会社を通じて取引されております。

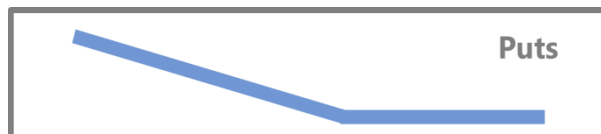
投資家の皆様は、e ワラントを通じて対象原資産とする国内個別株式／外国個別株式／株価指数／外国為替相場／コモディティ(商品相場)／バスケットにレバレッジ投資が可能です。また、損失限定(投資した資金以上の損失はない)という特長があり、レバレッジ水準は国内外の個別株式・株価指数を対象原資産とする銘柄で 2 倍～20 倍程度、為替を対象原資産とする銘柄で 2 倍～50 倍程度です。

当社は、カバードワラントの商品設計、システム開発、安定運用等について、高度な専門知識と経験を持つスタッフを擁しており、投資家の皆様の様々なニーズを満たすことができる金融商品を開発し提供しております。

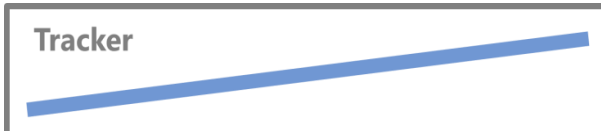
*1 カバードワラントとは、オプション取引に係る権利を表章する金融商品取引法上の有価証券であり、経済効果はオプション取引と同様です。

*2 店頭カバードワラントとは、金融商品取引所に上場していないカバードワラントを指します。

【e ワラントのラインナップ】



①コール／プット 一般に、対象原資産が上昇するとコールが上昇、対象原資産が下落するとプットが上昇。数倍から数十倍程度のレバレッジ効果がある。数日～数週間の投資向き。



②ニアピン 将来の相場水準を予想して投資するため、膠着相場も投資機会にすることが可能。予想的中またはナイスアプローチで受取金発生。

③トラッカー 指数、指標等に連動する投資成果を目指すタイプ。ETF と類似の商品性をもつ。中長期の投資向き。



④レバレッジトラッカー(プラス 5 倍・マイナス 3 倍) ブルベア投信・レバレッジ ETF の弱点を改良した商品性を持つ。数日から数ヶ月の投資向き。

【e ワラント(カバードワラント)の手数料及びリスク説明】

e ワラント(カバードワラント)は、対象原資産である株式・株価指数、預託証券、通貨(リンク債)、コモディティ(リンク債)の価格変動、時間経過(一部の銘柄を除き、一般に時間経過とともに価格が下落する)や為替(対象原資産が国外のものの場合)など様々な要因が価格に影響を与えるので、投資元本の保証はなく、投資元本のすべてを失うおそれがあるリスクが高い有価証券です。また、対象原資産に直接投資するよりも、一般に価格変動の割合が大きくなります(ただし、e ワラントの価格が極端に低い場合には、対象原資産の値動きにほとんど反応しない場合があります)。さらに、取引時間内であっても取引が停止されることがあります。詳細は、最新の外国証券情報をご参照ください。

取引委託手数料は無料(0 円)です。お客様の購入価格と売却価格には価格差(売買スプレッド)があります。e ワラント証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 2526 号 加入協会:日本証券業協会